

用途廃止した学校施設に係る
令和 2 年度サウンディング型市場調査の実施結果について

学校再編により用途廃止した学校施設のうち、「旧佐香小学校」及び「旧日御碕小学校」については、令和元年度においてサウンディング型市場調査を行いました。ところが、応募がありませんでした。そこで、両施設については、令和 2 年 10 月 1 日から令和 3 年 3 月 1 日まで、再度、サウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果等を報告します。

※サウンディング型市場調査

この調査は、用途廃止した学校施設の活用方法等について、地域貢献性や事業の実現性等、多角的な視点から民間事業者に広く意見及び提案を求め、市と提案者のヒアリング（対話）により市場性を調査するものです。

記

1. 経過

令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年度サウンディング型市場調査（～11 月 30 日） ※応募なし 3 月 1 日まで延長 ※応募あり（1 者）
令和 3 年 2 月 26 日 3 月 19 日	事業者現地説明会（旧佐香小・旧日御碕小） 提案ヒアリング（対話）

2. 事業者現地説明会の実施状況

施設名	実施日	参加事業者	
		事業者数	人数
旧佐香小学校	2 月 26 日（金）	1	1
旧日御碕小学校	2 月 26 日（金）	1	1

（上記 2 施設に参加した事業者は、同じ事業者です）

3. 対話の実施状況・提案概要

（1）実施状況

事業者	実施日	会場
事業者 A	3 月 19 日（金）	市役所 3 階市民応接室

(2) 提案概要

- ① 救援物資の保管・集積・供給サービス事業
 - ・ 救援物資は、災害時に市が指定した地域へ配送
 - ・ 災害時のドローン活用（実証実験）
- ② イベント（コンサート、物産展等）の企画・運営
 - ・ イベントの運営等は、地元雇用を優先
 - ・ 物産展は、地元産のものを一部活用

4. 提案ヒアリングでの主な内容

- (1) 地域住民との交流について
 - ・ 地域住民の協力や要望を踏まえた事業を進めたい考え。
 - ・ 地元と一緒にできる、楽しんでもらえるイベントも開催したい意向。
- (2) 地元雇用の創出について
 - ・ できる限り地元採用を優先し、障がい者を雇用したい意向。
 - ・ 在宅勤務できる体制を整備したい意向であったが、全体の組織体制は検討中。
- (3) 地域貢献等について
 - ・ 体育館を避難所として提供する。また、設営の協力も可能であるが、イベント開催時は、困難との考え。
- (4) その他（経営見通し）
 - ・ 著名人のコンサートや物産展（又はその出店料）でのイベント収入を得たい考え。
 - ・ コンサートは夏冬を除き、年間15回程度の開催を予定。その収益は、1日2公演で5百万円から6百万円、グッズ販売を含めれば、土日2日間で2千万円の売上げになるとの考え。
 - ・ 利活用したい部分は賃借を希望し、貸付料は減免を希望。

5. 今後の方針

- 旧佐香小学校 利活用事業者の公募を7月に行います。
※市 HP 及び文部科学省 HP 「みんなの廃校プロジェクト」
に掲載
- 旧日御碕小学校 産業政策課においてサテライトオフィスとして整備を進めます。（6月補正予算計上）